

札幌交響楽団とPMFのコラボレーション PMFホストシティ・オーケストラ演奏会



▲アンドレアス・オッテンザマー



▲上野通明

◀札幌交響楽団

1990年、世界的な指揮者・作曲家レナード・バーンスタインによって札幌で創設された「**パシフィック・ミュージック・フェスティバル札幌 (PMF)**」。世界中から集まる若手音楽家が一流の指導者から学び、音楽を通じて交流する国際教育音楽祭です。

北海道唯一のプロオーケストラ、札幌交響楽団は、PMFの開始以来、さまざまな公演に出演し音楽祭を盛り上げており、「**PMFホストシティ・オーケストラ演奏会**」では、札幌交響楽団とPMFアメリカのアーティスト（教授陣）、PMFオーケストラ・メンバーが共演します。現在、10人のPMF修了生が札幌交響楽団の団員として活躍しているというつながりもあります。

今年の「PMFホストシティ・オーケストラ演奏会」は、**7月19日（日）午後1時開演**。

指揮をつとめるのは、**アンドレアス・オッテンザマー**です。2011年から2025年までベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の首席クラリネット奏者として活躍したオッテンザマーは、その後、指揮者としても活動の幅を広げています。2021年にはグシュタード・メニューイン・フェスティバル・コンダクティング・アカデミーでネーメ・ヤルヴィ賞を受賞し、2023/24シーズンにはNHK交響楽団を指揮して高い評価を得ました。PMFには、2008年にクラリネットのアカデミー生として参加しており、今回は指揮者として初めてPMFのステージに立ちます。

そしてソリストは、世界が注目する若手チェリスト、**上野通明**。2021年のジュネーヴ国際音楽コンクールで日本人として初めて優勝し、あわせて3つの特別賞も受賞しました。国内外のオーケストラとの共演を重ねるほか、マルタ・アルゲリッチやミッシェル・マイスキーなど世界的な音楽家とも共演しています。PMFへの出演は、2022年以来2回目です。

この日のプログラムは、**シュレーカー**の「**間奏曲 作品8**」、上野通明がソリストをつとめる**ブリテン**の「**チェロ交響曲 作品68**」、そしてドヴォルザークの「**交響曲第6番**」の3曲です。美しく豊かな響きが魅力の作品から、演奏される機会の少ない名作、親しまれている人気曲まで、聴き応えのあるプログラムが揃いました。

オッテンザマーの躍動感あふれる指揮、上野通明の繊細で力強い演奏、そして札幌交響楽団とPMFならではのコラボレーションが生み出す、この日限りの特別な音楽をぜひ会場でお楽しみください。

主催：公益財団法人パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会
札幌市

【お問い合わせ】

公益財団法人 パシフィック・ミュージック・フェスティバル（PMF）組織委員会
住所：〒060-0052 札幌市中央区南2条東1-1-14 住友生命札幌中央ビル 1F
TEL：011-242-2211（営業時間：平日10:00-17:00）

PMF2026スケジュール

